

News Release

プルデンシャル生命保険株式会社

〒100-0014 東京都千代田区永田町 2-13-10 プルデンシャルタワー
<http://www.prudential.co.jp>



2005 年 10 月 14 日

プルデンシャル生命保険株式会社

最大 460 件の個人情報流出

プルデンシャル生命保険株式会社（本社 東京都千代田区、代表取締役社長兼最高執行責任者 COO 三森 裕）は 14 日、最大 460 件のお客さまの個人情報（契約者リストのコピー）が盗難にあい、第三者の手に渡っていることが判明したと発表しました。速やかに所轄の警察署に被害届を提出するとともに該当するお客さまへ新たな被害が波及しないように組織を挙げてお客さま保護の対応策を講じました。

今回の事件の経緯は、10 月 6 日深夜、大阪市都島区 JR 京橋駅近くのコインパーキングにおいて、弊社の営業社員がお客さま訪問のために停めていた車が車上荒らしにあったことに気づき、翌日所属の神戸支社の上司に事件について報告しました。この時点では、この営業社員は盗まれたショルダーバッグの中にお客さまの契約者リストのコピーが含まれていることを思い出せず、単なる活動結果表、勉強用ノート、未使用はがき、そして食べ物が入った紙袋が盗まれたのみと思い込んでいました。

しかし、10 月 12 日になって車上荒らしの窃盗犯から弊社大阪支社に、お客さまの個人情報をネタにした金銭要求の電話が掛かってきたことから、初めて事件の重大さを知り営業社員の失念であったことが判明しました。再度の被害確認の後、盗難にあった個人情報は最大 460 名分のご契約者の①お客さまの氏名、②生年月日、③性別、④住所——でした。該当するお客さまへ、直ちにご連絡をするとともに金銭等の第三者からの請求など不審な問い合わせに関しては、速やかに弊社へご一報いただくようお願い状の送付を完了致しました。

なお、警察署の捜査協力により、盗まれた書類の回収に全力を尽くしていますが、現時点ではまだ全ての書類を回収するまでには至ってはいません。しかし、現時点で容疑者が身柄を拘束されており、共犯者がまだいる可能性もあって引き続き捜査中です。

弊社は、お客さまの大切な個人情報を取り扱う金融機関の一員として、社員の所持する個人情報につきましては、弊社のご契約者であるか否かを問わず、その保護に最大の注意を払って参りましたが、このような事態を招きましたことを深く反省するとともに、今回の事態を深刻に受け止め、1) 営業社員の個人情報の取扱いに関する倫理観の更なる徹底、2) 個人情報の印刷に関する機械的制限の一層の強化——などの個人情報保護に関する管理体制の強化及び再発防止策を講じてまいります。